

<紹介> 小学生バレーボール今市教室:「すだちクラブ」との交流事業

- 1 日時 平成29年9月2日(土)10:00~12:00
※今回は第2回として実施 第1回は7月1日(土)実施済 第3回は10月予定
- 2 会場 サンアビリティーズいずも
- 3 参加者 20名
・今市教室:児童5名、指導者&保護者5名
・NPO法人IZUMO自立支援センター「すだちクラブ」:児童5名、指導者5名
- 4 内容 (1)名前紹介
(2)準備運動 ランニング、ストレッチ、ギャロップ・クロスステップ等
(3)基礎練習①(ペア)
ボール転がし、ボールキャッチ、トスの形でキャッチ
(4)基礎練習②(ペア)
キャッチボール(野球型、たたきつけ型)
アタック練習
①下に投げる ②自分で打つ ②相手にボール上げてもらって打つ
(6)ゲーム
ワンバウンド可

・ソフトバレーボールを通じた健常児と障がい児の交流を第一に考えたプログラム構成
・その時々障がい児の状況に合わせて、すだちクラブの指導者が個々に支援



健常児 → やさしい目差し、やさしい声かけ、相手に合わせた態度
障がい児 → 生き生きとした表情、体を動かすことの心地よさ、頑張ろうという態度



鈴木大地スポーツ庁長官の訪問



アタックをするのがおもしろかったです。また、バレーボールをやるのが楽しみです。

すだちクラブ:子ども(5年生)

ふだんなかなか交流する機会がない子どもたちにとって、バレーボールを通じた交流は、よい刺激になっています。しっかり体を動かすことで心も開放されています。

すだちクラブ:指導者